

# REPORT 2008

## 長久手 キャンパス

テーマ  
「淑楓船〜世界一周空の旅」

## 第33回淑楓祭

11/1(土)2(日)

長久手キャンパス・星が丘キャンパス合同テーマ「空」

※両キャンパスの大学祭実行委員長による淑楓祭のレポートです



メインステージ



フリーマーケット



模擬店



1号棟に掲げた布絵



コミュニケーション  
心理学科の催し



はっぴー広場

過去最高の1万6000人超が来場

星が丘キャンパスとの合同テーマは「空」。そしてキャンパステーマは「淑楓船〜世界一周空の旅」。世界中をつなげている空のように、お客さま、関係者、学生、そして実行委員の思いをつなげて「淑楓祭」を創り上げていこうという願いと、みんなで創り上げた淑楓祭を、旅するように周って楽しんでほしいという願いを込めて掲げたテーマです。

1日目はゲストに、結成10周年を迎え今年限定で大学祭のライブを行なっている「SHAKA LABBITS」を呼び、体育館内に熱気が渦巻いて大盛り上がりでした。さらには、つっぱり広場では子供向けの企画やよさこい団体の演舞などが家族連れに好評でした。

2日目はメインステージで、毎年恒例の女装コンテスト「萌え萌え女装コンテスト」が渡る世間は萌えばかり〜が行われ、ステージ参加者もお客さまも、みんな萌え萌えでした。そして2日目といえは後夜祭！お笑い芸人の「江戸むらさき」をゲストに、笑って盛り上がって感動の後夜祭となりました。

大学祭当日以外では、「ク

リーンなグリーンな町づくり」という清掃活動企画を実践したり、長久手燈籠祭りに参加したりと、地域住民のみならずとの交流を深めてきました。地域の多くの方と実行委員が交流できたのは、委員長として大変嬉しく思います。

長久手キャンパスは今年度1万6761人という過去最高の来場者数を記録。多くの家族連れや、学生に淑楓祭を楽しんでいただきました。淑楓祭に参加していただいた地域の方々、大学関係者の方々に心から感謝しています。ありがとうございました。

## 高等学校

## 九州〇修学旅行レポート

9/20(土)~24(水)・21(日)~25(木)

### 力を入れた長崎市内の自習研究

今年度の修学旅行も有意義な5日間でした。九州の土地を訪れ、仲間と共に過ごす中で、いろいろな収穫があったと思います。

長崎市内自習研修は、丸一日かけて行います。今年は必須の見学場所が原爆資料館・長崎歴史文化博物館・出島和蘭商館・二十六聖人殉教地の4ヶ所。長崎には見るべき所がたくさんあるので、生徒は事前に調べて見学地を決め、計画書を担任に見せて決定しました。

特に、如己堂隣の永井博士記念館、コルベ神父記念館、長

念館、コルベ神父記念館、長



熊本城



爆心地公園



被爆体験講話



長崎新地中華街

阿蘇山中岳火口

修学旅行は集団です。時間を守る、級友と寝食を共にする、わがままを我慢することも学習です。生徒が大人になっていく過程で、人との関係を柔らかく穏やかなものにするために、まだまだ学習が必要だと思いました。

修学旅行は集団です。時間を守る、級友と寝食を共にする、わがままを我慢することも学習です。生徒が大人になっていく過程で、人との関係を柔らかく穏やかなものにするために、まだまだ学習が必要だと思いました。



文化創造学部  
多元文化専攻の  
ゼミ報告会

DRP（お皿の  
使いまわし運動）



模擬店

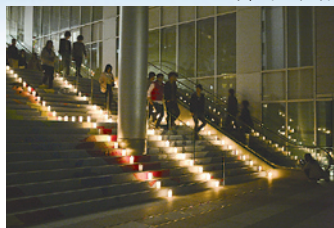


正門の装飾

星が丘  
キャンパス  
淑楓祭〜きらめき祭  
テーマ  
「SORAリンピック」



1号館の階段に  
ろうそくを並べた  
キャンドルナイト



キャンパスの至るところに施された装飾で学校は華やかに彩られました。学部の色を生かした教室企画や一味変わったメニューがたくさんのお店、お得なものも多く並んだフ

「環境に優しい大学祭」が定着  
星が丘キャンパスでは、4年に一度行われる奇跡の祭典であるオリンピックと、一度しかない「第33回淑楓祭〜きらめき祭」そして合同テーマの「空」をかけて、「SORAリンピック」をテーマとしました。実行委員一同全力で取り組み、2日間で9700人ものお客さまを迎えることができ、多くの方の楽しんでいる姿や笑顔を見ることができました。



ステージ



フリーマーケット

最後に、多元文化学会、エコのつぼみ、大学祭実行委員会がコラボレーションしてキャンドルナイトを行い、人々の心にメッセージを伝えることができました。淑楓祭に関わってくださった全ての方に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

規模を拡大したお化け屋敷は、今年も大行列と恐怖を生みだし、空の下に広がるステージの前はいつもたくさんの人々でにぎわっていました。今年度、新たに「子ども広場」ができ、元気な声が飛び交っていました。これからも、子どもたちが毎年この時期になつたら「大学祭に遊びに行かなきゃ!」と思えるような大学祭を目指します。

## 中学校 沖縄○研修旅行レポート

11/5(水)~8(土)

実り多かつた平和学習と体験学習

今年度から7クラスになった中学3年生ですが、全クラス同時に出発、日程も1日延びて3泊4日になりました。

平和学習では、戦争体験者の安里要江さんからお話を聞きました。88歳と高齢で、お身体が不自由にもかかわらず、戦禍の中を逃げ惑いながら家族を失った悲惨な出来事を、生徒たちに一生懸命お話ししてくださいました。

生徒たちは、事前学習で沖縄戦について発表したり、映画を鑑賞したりしましたが、体験者の話に多くの生徒が涙を流し、一層その悲惨さが理解できた様子でした。

話の最後に安里さんから、「これからの世の中を背負っていく皆さん、そして母親に」

旅行後、生徒はみな満足した表情でした。中3の教員も一丸となって臨んだ沖縄研修旅行でした。

恩納村の皆さんのご指導のもとと漆喰でシーサーを作ったりし、亜熱帯の自然あふれる沖縄やそこで培われた伝統文化を満喫することができました。

研修旅行は、沖縄の伝統と文化を味わったり、素敵な亜熱帯の島を実感したりする旅行でもありました。美ら海水族館では、多くの生徒が巨大な水槽の中を泳ぐジンベイサメをバックに写真を撮っていました。沖縄体験学習では、マングローブが群生する東村の慶佐次川をカヌーでさかのぼったり、

平和祈念公園

美ら海水族館



戦争体験者から話を聞く



体験学習で  
カヌーを漕ぐ



おきなわワールドで  
伝統芸能の  
エイサーを見学